

◆ ∇問題

1. `array_twice` 関数について、元の配列 `a` は書き換えずかつ、別に用意した結果出力用の配列に結果を出力するようにしなさい。ただし、結果出力用の配列がそれに十分な要素数を持つのは呼び出し側の責任としてよい。

2. リストの例について、`struct` 型の構造体 `d` を新しく宣言、`d.value` を `5` として `b` と `c` の間に挿入しなさい (`a`、`b`、`d`、`c` の順で走査されるようにする)。ただし、挿入の処理は `/* ∇`
2. `*/` でコメントアウトしている部分を書き換えること。`b.value = 3;`の次の行を `b.next = &d;`とするの認めない。

今回説明した事項を踏まえて第六回∇の 1. に再挑戦するのもよいでしょう。